

## 福島大学 地域実践特修プログラム

# 「ふくしま未来学」

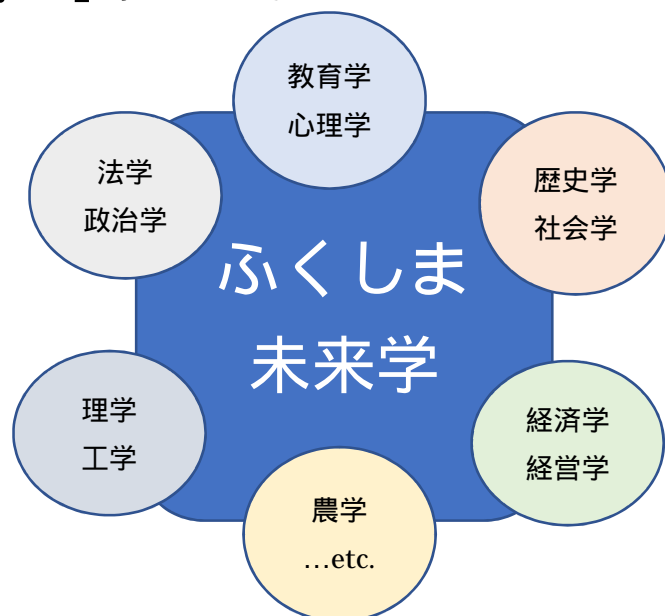
についてお知らせします。

「ふくしま未来学」は次の3授業科目とスタディーツアーから構成されています。

1. 「ふくしま未来学入門 ・ 」( は前期、 は後期)
2. 「むらの大学」(南相馬市、双葉郡川内村での活動です。)
3. 「自主学修プログラム」(2学年からの活動です。)
  - ・ 「みらいバス」(任意参加のスタディーツアーです。)

### 1 「ふくしま未来学入門 」について

2011年の東日本大震災と東京電力福島第一原発事故は、人びとの暮らしに甚大な影響を及ぼし、今なお現在進行形の課題として私たちの前に存在しています。「ふくしま未来学入門 」は、地域に根差した総合大学である福島大学の特性を活かした、全5学類の教員によるオムニバス講義。人類が初めて経験する福島諸課題に、それぞれの学問分野でどのような取り組みがなされ、学問知が実践知としてどのように活用されているのかを学びます。



「**ふくしま未来学入門**」は大学内全ての学類の教員による授業です。

## “これは、世界に誇る授業だ”(学生の感想より)

5学類オムニバス講義で復興の最前線を知る「**ふくしま未来学入門**」

前期：2単位 全学類・全学年対象

### 【各回の講義例】

- ・震災・原発事故から今日までの歩み
- ・震災後の学校の状況と学生ボランティア
- ・ふくしまの経験と歴史学
- ・観光復興のデザインと福島
- ・身近な放射線と福島の現状
- ・福島の農業の現状と課題 ……など

5月7日(木)から毎週金曜日2限  
インターネットを利用した授業になります。

- ・「**ふくしま未来学入門**」のセット受講を強く薦めますが、どちらか一方だけの受講もできます。
- ・「**地域実践特修プログラム**」修了には、「**ふくしま未来学入門**」「**地域実践特修プログラム**」のいずれか、または両方の履修が必要です。

## ○「**ふくしま未来学入門**」(後期)について

地域で活躍するゲスト講師陣と考える課題解決です。

後期・2単位 全学類・全学年対象

「**ふくしま未来学入門**」では、復興の現場で活躍しておられる多彩なゲスト講師をお招きし、地域で実際に行われている取り組みについて具体的に学びます。震災と原発事故は世界史に残る大きな出来事ですが、現在各地で多くの人びとの手によって取り組まれている復興と地域再生の歩みもまた、歴史に刻まれる力強いものです。その一端に触れることで、課題解決型の思考を養うとともに、自身の進路についても考える契機となります。

### 【ゲスト講師の例】

避難所運営者 医師、看護師 弁護士 社会的起業家  
農業・水産業 シンガーソングライター 観光業・インバウンド 学校教員  
自治体職員 ……ほか

### 受講生の声

「1回1回の講義全てが内容の濃い授業」

「期待以上の学びがあった。とても有意義だった」

「これは世界に誇る授業。福島大学に来ることができて本当に良かった」

## 2 「むらの大学」について



今後、状況に応じて連絡します。

### 福島大学の「地域実践特修プログラム」 (愛称：ふくしま未来学)

とは、地域について実践的な力を養うために設定された科目群のことです。学生は基盤教育科目と学類専門科目とのそれぞれで対象科目を履修し、計30単位を取得することで「地域実践特修プログラム」修了と認定されます。

- ・問題探究科目は、全て「地域実践特修プログラム」対象科目となります。
- ・学術基礎科目・学類専門科目における「地域実践特修プログラム」科目は、シラバスを参照してください。科目一覧は、毎年度変更になりますので、別途掲示いたします。

【地域実践特修プログラム履修基準表】

領域・科目区分		開設科目等	1科目 単位数	必修	要認定 単位数
基盤教育	学術基礎科目	地域実践特修プログラム科目	各2		16
	問題探究科目	問題探究セミナー	2	2	
		むらの大学	2		
		ふくしま未来学入門	各2	2	
		その他の問題探究科目	各2		
	自主学修プログラム	1~			
専門教育	問題探究科目	問題探究セミナー	2	2	14
	学類専門科目	地域実践特修プログラム科目	各2		
「地域実践特修プログラム」修了認定に必要な単位合計					30

福島大学は「地域実践特修プログラム」を通じて、未来を創造できる人材の輩出と、原子力災害からの地域再生をめざします。文系・理系の全ての学類が一つのキャンパスに集まる福島大学ならではの特修プログラムです。

学生が身につける5つの力:「地域実践特修プログラム」では次の5つの力の養成を目指し、学習効果のデータ収集と、エビデンスに基づいた教育プログラムの改善を行っています。



【お問合せ先】

福島大学 ふくしま未来学事務局(教務課内)

〒960-1296 福島県福島市金谷川1番地

電話：024-504-2850 024-548-8119(人間発達学類棟 308号室)

E-mail：[miraigaku@adb.fukushima-u.ac.jp](mailto:miraigaku@adb.fukushima-u.ac.jp)

r 530@ipc.fukushima-u.ac.jp